

二〇一五年 六月

「今月の言葉」と「今月の聖語」についての紹介

今月の言葉

大切なのは、かつてでもなくこれからでもない。

一呼吸一呼吸の今である。 坂村真民

大切なのは過去でもなく、これからでもありません。私たちは時として過去にこだわ
り、また先のこと（将来のこと）を心配したりします。そうして、心は絶えず揺れ動い
ています。本校には「三つの大切」がありますが、その中で今という時間を大切にす
ることを挙げています。時間は刻々と過ぎていきます。本当なら今（今日）すべきことはそ
の日のうちにやらなければならぬのですが、ついつい「明日にしよう」と先延ばして
しまうことはないでしょうか。もし自分の中で何か目標があるなら、その目標のために
今何ができるのかを考えてみましょう。今できることをしっかりと取り組めば、必ず目標
到達に結びつくはずですよ。一呼吸に集中して心を今に置き、今という時間を大切にして、
普段から意識して日常生活を送ってみましょう。

今月の聖語

「ことが起ったとき、友があるのは楽しい。」

『ダンマパダ』

学校生活を送っていると、クラスの中でも気の合う級友以上の「友人」という関係が
できてきます。たとえば、忘れ物をした時は優しく貸してくれる。困っている時には、
迷わず助けてくれる。時には辛いことや悩みごとがあると、親身になって相談にのって
くれる。事あるごとに力になってくれる友人というのは嬉しい存在です。また良き友人
というのは、間違った方向に進みそうになったら叱ってくれて、悪いことをしたら、「駄
目だよ」と注意してくれる人だと思えます。ですから、そのような良き友人は大切にし
なければなりません。仏教に「善友（ぜんぬ）」という言葉がありますが、共に正しい仏
道を求める良き友人としてとても大切にします。なぜなら、お互い助け合い、悪いこと
をたしなめ、共に修行して高め合う仲間だからです。釈尊も「私はあなた方にとつて善
友である」と、仏教徒たちに対して「善友」の立場をとられ、「善友」の大切さを説かれ
ています。みなさんもいま自分の周りにいる友人を大切に、仏教で言う「善友」のよ
うな関係を築いてほしいものです。